

大河原町まち・ひと・しごと創生総合戦略(素案) 概要の公表とご意見募集のおしらせ



人口減少や少子高齢化など、まちづくりの将来の課題に対する指針とするため策定を進めてきた「大河原町まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下「総合戦略」と表記します)」の素案がまとまりました。その概要を公表するとともに、多くの町民のかたの声を聴かせていただくため、素案へのご意見を募集(パブリックコメント)します。

総合戦略の概要

人口ビジョン

人口ビジョンは、人口動向を分析し、将来を展望するものです。(対象期間/2060年まで)

人口減少や経済縮小に対し、この先対策を取らなかつた場合の人口推計では、今年2万3768人の人口が2060年には1万7768人と約25%減少すると考えられます。若い世代の未婚化・晩婚化の進展で15歳未満の年少人口は約46%減少、また15〜64歳の生産年齢人口は約38%の減少となり、生産年齢人口が少なくなるなか、社会保障費が増大。働く人が少なく、税負担も増え、暮らしに余裕が無くなるのが推測されます。

これに対し、町では施策として若い世代の結婚促進や子育て環境の充実などを図り、人口2万人を維持する目標を立てました。

総合戦略

人口ビジョンを作成する過程で、本町におけるさまざまな課題とそれに対する必要な対応が浮かび上がりました。総合戦略は、この課題への取り組みを示すものです。

婚が増加
対応↓若い世代の結婚を促進し、出生率を上昇させる。

課題(3) ワーク・ライフ・バランスの認知が進まず、希望する子どもの数の実現ができる環境になっていない
対応↓子育て世代への支援ワーク・ライフ・バランスや家族に優しい働き方支援助成制度の啓発強化、多様な保育環境の実現により希望の子どもの数を得やすくし、出生率上昇につなげる。

課題(4) 高齢人口の増加に伴い要介護者・認知症高齢者も増加
対応↓高齢者の健康寿命延伸施策を講じ、人口減少を抑えるとともに、在宅高

課題(1) 年少人口・生産年齢人口の減少対策が必要
対応↓合計特殊出生率を、現在の1.52から国民希望出生率1.80に上昇させる。
課題(2) 結婚しやすい環境ができておらず、未婚、晩

年齢者の生活を支援する。
課題(5) 土地が狭く大規模な企業誘致は進まない
対応↓町有地への企業誘致、空き店舗を活用する起業家支援で仕事や定住者を増やす。

課題(6) 移住、定住の受入れ体制が整っていない
対応↓移住・定住の受入れ体制の整備、国の移住ナビとの連携で、転入者増につなげる。

課題(7) 通年観光の体制がなく、来訪者が増えない
対応↓通年観光に向けた観光物産の振興、物産等の開発、ブランド化を推進し、来訪者を増やし観光活性化につなげる。

課題(8) 核家族化、人口減少により空き家が増えている
対応↓空き家バンク整備、空き家リフォーム定住者への助成、空き店舗への起業家助成により、転入者増につなげる。

課題(9) 地域課題の解決のための地域力が弱まっていく
対応↓人材養成の拠点づくり

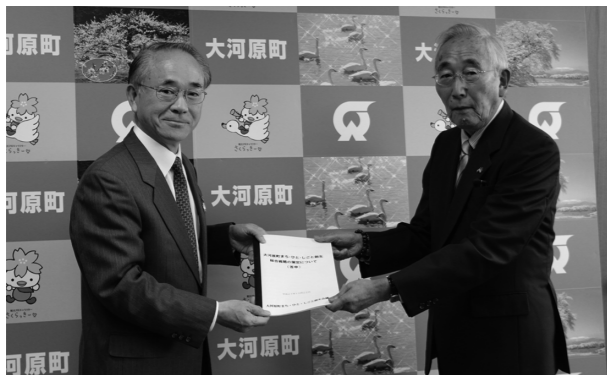
り、地域課題に対応する安全・安心施策、地域づくりの活性化で、住みやすさの向上・維持につなげます。

このほか、「婚活」や「全国に通用するブランド創造」など、町単独より広域連携による対応が望ましい課題も挙げられます。

これらの課題解決のため、本町における今後5年間(平成27年度〜31年度)の目標、施策の基本的方向性や取り組みをまとめ、提示しています(次ページ)。内容は、人口2万人を維持するために必要な、人口減少を増加に転じる、または減少を緩和するための方策を総合的に取りまとめた意見をお待ちしています。

総合戦略の策定に対する 答申書を提出

総合戦略に住民の目線での意見をいただくため、公募町民と学識経験者などに



より5月に設置された「大河原町まち・ひと・しごと創生会議(委員15人)」の第5回会議が10月22日に開催され、これまでの議論の成果が、尾形順一郎会長より伊勢町長に手渡されました。尾形会長は、「時間のないところだったが皆さんの協力でなんとかこぎつけることができました。町には総合戦略の講ずべき施策を計画的に取り組まれることを願います」と町長に要望しました。

パブリックコメントであなたの声を聞かせてください

パブリックコメントとは、町が重要な条例や計画など基本的な政策を策定する際に、素案の段階で公表し、町民の皆さんからの意見や提案をその計画に反映させる制度です。

素案の全文は①企画財政課(役場2階)、②金ヶ瀬公民館、③町ホームページでご覧になれます。

提出対象/①町内に住所のあるかた ②町内事業所などの代表者のかた
③町内事業所などに勤務するかた

提出期限/11月16日(月)

提出方法/意見提出用紙(役場または金ヶ瀬公民館に備え付けの用紙またはホームページから印刷)に意見を記入し、企画財政課または金ヶ瀬公民館に提出するか、郵送、ファクシミリ、電子メールによりお送りください。

問合せ先/〒989-1295 大河原町字新南19 大河原町企画財政課
☎53-2112 ☎53-3818 ✉info@town.ogawara.miyagi.jp

「大河原町まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定のための住民懇談会(第2回)を開催します

申し込みは不要で、各回どなたでも参加いただけます。ぜひご参加ください。

※町への細かな要望(街灯の設置・空地の草刈りなど)を聞くための懇談会ではありません。

日 時	場 所
11月7日(土)午前10時～	金ヶ瀬公民館「会議室」
11月7日(土)午後1時～	役場「大会議室」
11月7日(土)午後3時30分～	いきいきプラザ「多目的ホール」

●「健幸」とは、個々人が健康で生きがいを持ち、安全・安心で、人とのふれあいを感じながら、豊かに生活を送ること、心身が健康であることが第一と望み、健やかに日々を送ることを意味しています。